

本の世界を旅しよう

令和2年11月4日
館林市立第二中学校
図書室だより 特別号

先生方のおすすめの一冊を紹介します。紹介した本は、図書室の「先生方からのおすすめのめ本コーナー」に置いてありますので、気になるものがあれば、ぜひ図書室に足を運んでみてくださいね！

また、今月から始まる図書室での【読んでBINGO!】のイベントの中にも「先生のおすすめ本を読もう!」という項目もあります！一列ビンゴになると、オリジナルしおりが作れるので、【読んでBINGO!】にも積極的に挑戦してください！

■校長先生■

シャーロック・ホームズ



ホームズの人物への観察眼に舌を巻きました。このシリーズをきっかけに本を読むようになりました。

■渥美先生■

ナミヤ雑貨店の奇蹟



過去と未来が手紙で繋がる不思議な雑貨店のお話。また読みたいとも心に残る一冊です。

■藤生先生■

ああ無情 (レ・ミゼラブル)



小学生の頃に児童向けの本で読みました。一生を終える時、こんな清らかな気持ちになれたらと思う作品です。

■教頭先生■

「心が凹んだとき」に読む本
前向きに無理なく生きるヒントがたくさん紹介されています。日々様々な悩みがあると思いますが、落ち込んだときにおすすめの元気が出る本だと思います。



■打木先生■

容疑者X (エックス) の献身



愛の深さ、愛のカタチについて考えさせられる本です。ぜひ一読を！

■毛塚先生■

ナゲキバト



作者が9歳の春からクリスマスまでの日々を回想するカタチで書かれています。読みやすいので手に取ってみてください。

■金子先生■

顔二モマケズ



どんな見た目でも幸せになれることを照らした9人の物語です。

■小阿瀬先生■

受験勉強をしなければいけない本当の理由



受験勉強のモチベーションアップにどうぞ。

■栗原先生■

杉原千畝 情報に賭けた外交官



第二次世界大戦下、六千人の命を救った外交官、杉原千畝のお話です。ちなみにこの人物、歴史の教科書P223に登場します！

■□関口先生□■

昔話法廷シリーズ

誰もが一度は耳にしたことのある「三匹の子ぶた」の物語。悪者だった狼の言い分を聞いたことがあるでしょうか。中学3年の社会の授業が楽しみになる一冊です！



■□渡辺先生□■

空想科学読本

この本を読んで初めて読みながら声を出して笑ってしまいました。作者の柳田理科雄さんが本名だということにびっくり！理科が大好きな人にも、ちょっと苦手という人にもおすすめです！



■□稲垣先生□■

#名画で学ぶ主婦業

家事の大部分を担っているのは、実際妻(母)が圧倒的に占めています。家事・育児の苦勞を全く関係のない名画と絡めて読めるオススメの本です！



■□小林先生□■

心を整える

サッカー日本代表キャプテンとして、チームを勝利へ導いた長谷部選手の実践的メンタルコントロール術は面白いし役に立ちますよ。



■□宮内先生□■

赤い指

ミステリー小説ですが、親子とは、家族とは、守るべきものは何なのか…考えさせられる一冊となっています。



■□荻野先生□■

妖怪の子預かります。(シリーズ)

妖怪の子を預かる仕事を請け負うことになった12歳の子の成長物語。妖怪たちや周りの人たちとの関わりを通して主人公が成長していくところがおすすめポイントです。



■□ジェシカ先生□■

Coraline (コララインとボタンの魔女)

I like this book because it is a perfect balance of horror, fantasy and adventurer. It is creepy but magical. The girl, Coraline, is a smart, and brave girl.



■□小山田先生□■

哲人訓

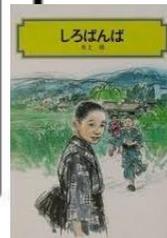
「一生懸命努力することには勝るものはない」エジソンの言葉です。感謝と努力を忘れずに。



■□桂先生□■

しろばんば

小学校5年生の夏休みに読んだ本です。このお話は作者の少年時代の物語です。大人が読むと、少年時代を思い出します。中学生のみなさんが読むとどんな感想を持つのか気になります。



■□野本先生□■

「これから」の時代を生きる君たちへ

イタリア・ミラノの校長先生が、生徒に向かって発信したメッセージをまとめた一冊です。みなさんの心に響くフレーズがきっと見つかると思います。



■□青野先生□■

生き物の死にざま

小さな生き物から大きな生き物まで、自分の限られた命を懸命に生きる姿に感動します。命の危険もかえりみず、子孫を残すための行動に胸を打たれました。



まだまだ裏に続きます！

先生たちおすすめの本、おもしろそうですね😊読んだことある本、読んでみたいと思った本が見つかったかな？

■栗田先生■

社会の今を見つめて



社会で今起っている出来事について、自分とは全く無関係ではないことが分かってきます。

■矢動丸先生■

ツナグ



たまには涙を流してすっきりしたい「涙活」(るいかつ)におすすめです。

■和田先生■

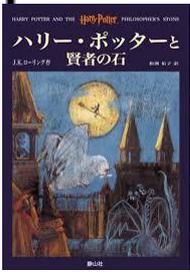
意識力



野球日本代表キャプテン宮本選手の本です。成長すること、結果を出すことにおいて「意識」を高くもつことの大切さに気づかせてくれます。

■中繁先生■

ハリーポッターと賢者の石



読み進めていくうちに、物語の中に引き込まれました。時間が経つのも忘れるほどドキドキワクワクする一冊です。

■鏡田先生■

クリエイターのハローワーク



「美術をしながら、何の仕事に繋がるのだろう。」って思ったことはありませんか？実は社会の中には、たくさんの「美術」を生かした仕事があるんです！

■関澤先生■

数え方図鑑



意外と知らないモノの数え方。例えばクジャクは「1羽、2羽、…」と数えたくりますが、実は…。

■内田先生■

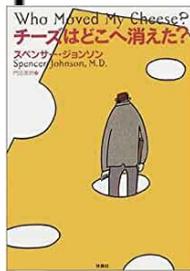
半落ち



生きるということの意味について考えることができた本でした。

■久保田先生■

チーズはどこへ消えた？



すぐ読める！！そして一生役に立つ！！困った時、壁にぶつかった時に人としてどう行動していくのが正解か？この一冊で学べます！

■田尻先生■

一瞬の風になれ



主人公が悩みながらも大会で結果を残し、意欲的に部活動に励む姿に「私も頑張ろう」という気持ちにさせてもらいました。

■森木先生■

夜のピクニック

この作品の舞台は、ある高校の「歩行祭」という行事です。学校行事という、主人公



たちが過ごす特別な時間がずっと続けばいいのにページをめくるのが惜しくなる素敵な一冊です。

■赤坂先生■

もものかんづめ



いつも物語ばかり読んでいた学生時代、「エッセイっておもしろい！」と初めて思った作品です。是非是非読んでみてください！

■栗原先生■

吸血鬼はお年ごろ



吸血鬼の血をひく女子高生が事件を解決していくお話でドキドキしながら読んでいました。二中でもここ1~2年「赤川次郎」作品がひそかなブームです